

**F**知的障害教育部門  
小学部

## PCを使用した学習実践

◎「PowerPoint」やデジカメを活用し、校外学習や遠足の事前・事後学習に取り組んだ。

**【取り組み】**

- ・小学部の校外学習や遠足の事前学習で、「PowerPoint」を使用した学習を行った。行先や持ち物、行程を順に映像に示すことで、視覚的に見通しが持てるようになった。
- ・PCとデジカメを繋ぎ、行事から帰ってすぐに活動写真を見ながら振り返り学習を行った。

**【評価】**

- ・注目ポイントにアニメーションや効果音を付けることで、児童の注目を促すことができた。
- ・簡単な操作で、戻ったり進んだりしながら進行できるため、児童の問いかけに臨機応変に対応することができた。
- ・PowerPointに沿ったしおりを同時に活用することで、見比べながら話を聞く練習にもなり、自発的に授業に参加する行動が見られるようになった。
- ・帰校後すぐに写真を見て振り返り学習をすることができるため、児童の記憶にも残っており、楽しかったことや疲れたことを振り返りやすくなった。

**F**知的障害教育部門  
中学部

## iPadとTVを使用した学習実践

◎iPadの「カメラ」機能を活用し、児童生徒が自分の活動を振り返る学習に取り組んだ。

**【取り組み】**

- ・中学部の美術の授業で、生徒の作品制作の様子を「カメラ」アプリを使用して撮影した。撮影した動画は授業の終盤で用い、出来上がった作品の鑑賞とともに、作品ができるまでの行程で自分の活動を振り返った。

**【評価】**

- ・実態として、自分が写った動画や写真が好きな生徒が多く、自分が映像に映る様子に注目することができた。
- ・友だちからの賞賛に加えて、自分の活動場面を客観的に見ることができ、「がんばった」という達成感に繋げることができた。
- ・「作品づくり」と「作品づくりの様子」を見ることを分けて行うことができ、作品づくり・友だちへの意識それぞれに集中しやすくなった。